学校だより
# いじら北っ子
学校の教育目標「かしこくて　あたたかくて　たくましい子」
山県市立伊自良北小学校
令和８年１０月２６日　　第８号
〒501－2132　山県市掛２１７
TEL 0581-36-3352
https://www.city.yamagata.gifu.jp/site/ijira-kitasyo/

## ～ 挑戦する心と、立ち直る力「レジリエンス」 ～



最近、「レジリエンス」という言葉を耳にする機会が増えました。失敗や困難な事にあっても、あきらめずに立ち直り、もう一度挑戦しようとする力のことです。

現在はスポーツフェスティバルに向けた練習に全校で取り組んでいます。特にドッジボール対決では、子どもたちが夢中になってボールを追いかけ、仲間と声を掛け合いながら真剣勝負を繰り広げています。当たって悔しそうな顔をする子もいます。しかし、すぐに気持ちを切り替えて仲間を応援したり、「次は勝とう！」と前向きな言葉をかけたりする姿があります。そこには、まさにレジリエンスの力が育まれていることを感じます。

学習の場面でも同じです。分からない問題に対して、すぐにあきらめるのではなく、友達と考えたり先生に相談したりしながら解決しようとする姿が増えてきました。挑戦し、失敗し、また挑戦する。その積み重ねが子どもたちの自信となり、「もっとできるようになりたい」という意欲につながっています。その小さな挑戦の積み重ねが、やがて大きな成長へとつながっていくことを楽しみにしながら、毎日子どもたちの姿を見守っています。

## ～キルギス・タジキスタンとの交流に向けて～



今年度、北小の伝統文化や特色ある取組を英語で海外に発信できないかと考え、国際交流への第一歩を踏み出しました。教育委員のご紹介により、中国の西側に位置する中央アジアの国、キルギスとタジキスタンの学校に赴任されている先生方とまずは、オンラインで交流する機会を得ました。

交流では、現地の写真を見せていただきながら、国旗に込められた意味や食文化、学校生活について教えていただきました。見せていただいた写真からタジキスタンの町並みや暮らしの様子を知ると、「日本と似ているところもある」「行ってみたいな」と、興味をもって話を聞いていました。交流後には、「知らないことがたくさんあった」「もっと外国のことを知りたい」という感想が聞かれ、遠い国が少し身近な存在になったようです。

次回は、北小の子どもたちが「伊自良十六拍子」をはじめとする伝統文化や学校生活について、現地の子どもたちに紹介する予定です。世界の人々とつながる学びは、同時に自分たちのふるさとのよさを見つめ直す学びでもあります。英語を通して世界へ発信しながら、北小の子どもたちの視野がさらに広がっていくことを期待しています。

---

## 銀杏活動スタート！ ＆ ロビーコンサートのお知らせ

秋の深まりとともに、今年も北小の伝統である銀杏活動が始まりました。高学年を中心に、新しく導入した洗濯機も活用しながら銀杏洗いの作業を行い、今年も、銀杏を地域の方々へ届けようと、協力しながら活動を進めています。また、今年度も、ロビーコンサートを行いますので、その準備も少しずつ始めています。

♪ 伊自良北小学校 ロビーコンサート ♪
日時：12 月 24 日(木)12:30～12:55
会場：山県市役所ロビー

お時間がございましたら、ぜひ会場へお越しください。

伊自良北小学校の
ホームページはこちらから！
「子どもたちの輝き2026」へ